

いちかわ社協 歴史年表

- 昭和26年 市川市社会福祉協議会設立
- 昭和42年 社会福祉法人取得
心身障害者保険扶養制度事業
- 昭和43年 心配ごと相談所開設
社協会報「社会福祉」発行
世帯更生資金の貸付・福祉資金の貸出・結婚相談・内職相談
民間福祉団体助成(保育園、身障団体)・緊急援護・結婚50周年
子どもの遊び場へ補助金・生保、多子世帯へ金品の支給
母子寮世帯へ祝い金
- 昭和44年 善意銀行の開設
身体障害者自動車運転技能習得金
- 昭和48年 第5号「社会福祉」を「社会福祉だより」と名称変更
- 昭和50年 車いすの貸し出し
社協25周年記念福祉大会
- 昭和51年 中央ボランティアセンター設置
ばらの箱募金の設置開始
- 昭和52年 全国ボランティアセンター活動振興センター設置(中央ボランティアセンターの改組・強化)
地域ぐるみ福祉推進という課題に取り組む
地域ぐるみ福祉活動推進モデル地区の指定を受ける(6月～7月頃)
社協内にボランティアセンターを設置
- 昭和53年 「働く会」を組織化(市委託)(県下最初の事業団へ)
- 昭和54年 老人給食サービス(のち受託)
- 昭和55年 市社協福祉教育推進校指定(昭和学院高校、国府台女子学院、市川二中)
ガイドヘルパー派遣事業・手話通訳派遣事業(昭和57年4月市より受託)
社協会報を回覧方式から全戸配布へ
社協30周年記念福祉大会
交通災害遺児援護基金設置
- 昭和56年 交通災害遺児援護基金事業開始(就職支度金、奨学金、入学祝金)
ボランティア連絡会発足
心配ごと相談所増設(中央、大柏、行徳)
給食サービス事業開始
総合福祉センターにボランティアセンターの開設
- 昭和57年 障害者福祉基金の設置(目標金額5,000万円)
- 昭和58年 寝たきり老人にガーゼねまきとタオルを配布(毎年)
- 昭和59年 おもちゃ図書館設立(平成15年閉館)
障害者福祉基金、福祉バザー開催(1,614,625円)
第1回ふれあいボーリング大会開催(サンオー、東葛信金、ヤマザキ協力)
第1回ボランティア体験発表大会(県下初)
- 昭和60年 創立35年記念市川市社会福祉大会
- 昭和61年 南行徳支部設立
- 昭和62年 大柏支部、行徳支部、菅野・須和田支部、国分支部、真間支部設立
- 昭和63年 市川市基本福祉圏地域ぐるみネットワーク事業推進委員会設置
- 平成 2年 八幡支部設立
創立40年記念市川市社会福祉大会
- 平成 3年 ボランティア連絡会10周年
第1回ボランティアワークキャンプの開催
- 平成 4年 ボランティアコーディネーター制度導入
国府台支部設立
- 平成 5年 在宅福祉サービス事業開始(送迎サービス)
- 平成 6年 ホームヘルパー3級養成講座実施
行徳ボランティアセンター設置
八幡ボランティア相談コーナー、介護用品展示コーナー設置
地域福祉活動計画策定
- 平成 7年 阪神・淡路大震災街頭募金
市川第二支部設立
創立45年記念市川市社会福祉大会
- 平成 9年 曾谷・下貝塚支部設立

- 平成10年 大柏ボランティアセンター、介護用品展示コーナー設置
点字名刺作成事業開始
きょうだいボランティア(小中学生保育園ふれあい体験学習)開始
- 平成11年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)
宮久保支部設立
リサイクルショップ「あある」開店運営
リサイクルプラザ開店
- 平成12年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)
市川第一支部、信篤・二俣支部設立
チャイルドシートレンタル事業(市受託)
創立50年記念市川市社会福祉大会
- 平成13年 地域ケアシステム国府台、八幡設置
地域福祉権利擁護事業開始
福祉関係者新年のつどい開催
- 平成14年 放課後児童健全育成事業(保育クラブ事業)一部受託
高齢者疑似体験グッズ貸し出し事業開始
地域ケアシステム真間、南行徳設置
- 平成15年 ホームページ開設
いちかわ社協、ボランティアセンターの移転(東大和田)
地域福祉活動計画策定委員会設置
支援費事業開始(ガイドヘルパー)
地域ケアシステム国分、曾谷・下貝塚設置
緊急小口・長期生活支援資金制度開始
- 平成16年 市川市社会福祉協議会経営委員会の設置
福祉教育懇談会の開催
地域ケアシステム市川第二、市川第一設置
保育クラブ指導員「発達障がい研修」開始
- 平成17年 市川市ボランティア連絡会がNPO法人市川市ボランティア協会として認証(県)
第1期わかちあいプラン(地域福祉活動計画)スタート(5ヶ年計画)
コミュニティワーカー受託(1名)
てるぼサロン100ヶ所事業スタート(初年度25ヶ所)
災害支援基金創設
支部から地区社会福祉協議会へ組織変更
ボランティアセンターを地域福祉・ボランティアセンターに改組
心配ごと相談所行徳会場の廃止
創立55周年記念市川市社会福祉大会
地域ケアシステム宮久保・下貝塚、信篤・二俣、菅野・須和田設置
近隣社協合同研修会(船橋市)
てるぼストラップ作成・販売開始
- 平成18年 心の遺言ノート発刊(初年度:5,570冊)新聞各紙、ラジオ、テレビで紹介される
福祉サービス利用援助事業(愛称:てるぼサポート)開始(初年度契約:36名)
災害ボランティアセンター立ち上げ訓練開始(NHKで放映)
地域ケアシステム行徳設置
保育クラブ指定管理事業(第1期)
- 平成19年 コミュニティワーカー受託(3名)
千葉県広域タウンミーティング開催(千葉県、市川市、浦安市と共催)参加者約500名
- 平成20年 てるぼどら焼き販売開始
大洲・大柏ボランティア相談コーナーの廃止
- 平成21年 入れ歯リサイクル事業開始
- 平成22年 第2期わかちあいプラン(地域福祉活動計画)スタート(3ヶ年計画)
経済的生活課題に関する相談(実件数929件)
東日本大震災による塩浜地区被害への支援および浦安社協支援
創立60周年記念市川市社会福祉大会
てるぼピンバッチ販売開始
- 平成23年 東日本大震災職員派遣支援(岩手県陸前高田市、福島県いわき市災害ボランティアセンター)
てるぼ着ぐるみ広報開始
オリジナル筆箋販売開始
誕生記念ノート「未来のあなたへ」作成・販売開始
新職員評価基準による評価開始

- 平成25年 てるぼサロン100ヶ所事業達成(106ヶ所)
後見相談担当室設置(市受託)
野田市竜巻災害職員派遣支援
- 平成27年 職員自主研修助成設置
創立65周年記念市川市社会福祉大会
オリジナルTシャツ販売開始
コミュニティワーカー受託(4名 東西南北4圏域に)
- 平成28年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)
フードバンク活動への協力開始
- 平成29年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)